

◎あいさつ運動を
市内各地域へ広げたら

問 家庭や地域で人と会っ
たら、あいさつすることを
提唱してはどうか。

答 多くの学校や公民館で、
あいさつ運動に取り組んでい
ただいている。今後も、学校教
育の中であいさつ運動を継続
し、「心ゆたかな人づくり」を
推進していきたい。

◎ケーブルテレビの
サービスエリア拡大を

問 情報伝達が困難な地
域への新たな手段・方法と
して、ケーブルテレビのサー
ビスエリアの拡大を図る
考えは。

答 現在、市街化の進んだ地
域を中心にサービスが行われ
ている。なるべく早い時期に、
市内全域となるよう事業者に
要望していく。

◎自治会組織のあり方、
高齢化への対応は

問 自治会組織のあり方、
役員の高齢化が問題となっ
ている。その対応はどうか。

答 自治会連合会にも相談し、
市や団体が主催する集会、会
議等の回数の見直し、提出文
書の簡略化や類似交付金の統
合など、自治会活動の負担軽
減に向けた対応を検討し、改
善策を考えていきたい。



小学校で行なわれているあいさつ運動

◎少年・壮年野球の
拠点づくりはどうか

問 広岡河川公園を少年・
壮年野球の拠点として、施
設整備に取り組み考えは
あるか。

答 河川法により、競技スポー
ツの拠点としての整備につい
ては限界がある。引き続き、
市民が気楽に利用できる河川
公園として活用していく。

◎将来に向けた行政経営
へのあり方とは

問 将来に向けた袋井市
の行政経営のあり方を、ど
う考えているのか。

答 市民全体が、総合計画の
推進に一緒に取り組んでいた
だくためにも、市民とのパート
ナーシップが大事であることか
ら、市としてもさらなる研鑽を
深めていく。

◎スポーツ外傷対策への
取り組みが必要

問 スポーツ外傷の未然
防止対策及び発症後の応
急処置について周知を図っ
ているか。

答 スポーツ外傷の防止は、
スポーツを実施する上で必要
不可欠であることから、学校を
はじめ、スポーツ関係団体や指
導者を対象とした講習会を通
じて、その重要性を広く周知
していく。



広岡河川公園東側の野球場